



神戸市民交響楽団
Kobe Citizen Symphony Orchestra

第87回 定期演奏会

【ピアノ】久元 祐子 Yuko Hisamoto

【指揮】藤田 謙也 Kinya Fujita

Program

グリーグ
Grieg

ピアノ協奏曲
Piano Concerto

チャイコフスキイ
Tchaikovsky

交響曲第5番
Symphony No.5



2026年3月8日(日) 開場14:00 開演14:30
神戸文化ホール 大ホール **全席自由席**

入場料 1,000円 小学生:500円 前売り・チケット販売:神戸文化ホールプレイガイド
※未就学児は入場できません



神戸市民交響楽団 第87回定期演奏会

Program

E. グリーグ
E. Grieg

P. チャイコフスキイ
P. Tchaikovsky

ピアノ協奏曲 イ短調 作品16
Piano Concerto in A minor, Op.16

交響曲第5番 木短調 作品64
Symphony No.5 in E minor, Op.64

ピアノ Piano

久元祐子
Yuko Hisamoto



東京藝術大学卒業、同大学院修了。ウィーン放送響、ハイドン・フィルハーモニー、ラトヴィア国立響、読響、新日本フィルなど内外のオーケストラと多数共演。2011年ウィーンでのリサイタルはオーストリアのピアノ専門誌の表紙を飾り、ベーゼンドルファー・アーティ

ストの称号を授与される。イタリア国際モーツアルト音楽祭に度々招かれリサイタルを開催。また歴史的楽器の演奏会や録音にも数多く取り組む。大阪・万博2025オープニング・セレモニーにおいては、お披露目演奏を行い、オーストリア連邦大統領ご臨席のもと御前演奏を行う。2016～22年にかけてモーツアルト・ピアノソナタ全曲演奏会を開催。「優雅なるモーツアルト」(毎日新聞CD特盤盤、レコード芸術特選盤)などCD18作をリリースし、「ペートーヴェン: テレーゼ、ワルトシュタイン」は英国グラモフォン誌上「どこからどう考えても最高のペートーヴェン」など高い評価を受ける。園田高弘賞、毎日21世紀賞などを受賞。著書に「モーツアルトのピアノ音楽研究」(音楽之友社)など多数。現在国立音楽大学及び大学院特任教授。

神戸市民交響楽団 Orchestra

Kobe Citizen Symphony Orchestra



神戸市民交響楽団は、1969年に神戸コンサートオーケストラとして発足し、1980年に現在の名称に変更。2020年には創立50年を迎えた。

年2回の定期演奏会を始め、コープこうべ第九合唱団との「第九」コンサート、依頼演奏、中高生演奏家へのアドバイスなど多岐に渡って活動をしている。

阪神・淡路大震災の苦難を乗り越え、2000年にはドイツ演奏旅行を経験、様々な先生を招いて日々音楽と真摯に、そして楽しく向き合っている。演奏会に足を運んで下さる皆様や多くの応援して下さる方々に感謝し、更なる飛躍を目指している。

私たちとオーケストラを楽しみませんか!?

団員募集

練習日時 土曜日 18:30～21:45 または
日曜日 18:00～21:15
練習場所 神戸文化ホールリハーサル室、練習室 他

詳しくは、当団ホームページをご覧ください。まずは、お気軽に見学や練習に参加してみてください。お待ちしています!



HPは
コチラ
から

指揮 Conductor

藤田謹也
Kinya Fujita



1959年東京都生まれ。1981年成蹊大学工学部卒業。同時に三菱重工業株式会社に入社。1983年神戸市民交響楽団に入団。4歳からピアノを、12歳からトロンボーンを

始める。大学時代トロンボーンを今井順夫氏、指揮法を伊神優氏に師事。同時期にブランニール・スローカ氏、神谷敏氏、栗田雅勝氏にトロンボーンの指導を、円光寺雅彦氏、小澤征爾氏に指揮の指導を受ける。1978年JMUコンサートオーケストラトロンボーン奏者。大阪市民管弦楽団、西宮市民交響楽団、アンサンブル・モーツアルティアーナのトロンボーン奏者を経て、現在神戸市民交響楽団トロンボーン奏者兼団内指揮者。また、当団の他、クラシックレーデの指揮者も務めている。



交通アクセス

神戸文化ホール



- 神戸市営地下鉄 西神・山手線「大倉山」駅より徒歩1分
- JR「神戸」駅より徒歩10分
- 各種私鉄「神戸高速」駅より徒歩8分

※小さなお子様の託児は設けておりませんのでご了承ください。